



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わか町

志津南

NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区まちづくり協議会
連絡先
志津南市民センター (563-6206)



中原まち協会長(右)に答申書を手渡す向出委員長

特別委がまちづくり行動計画答申書を提出

まちづくり協議会理事會がまちづくり行動計画特別委員会(向出委員長、大上委員、西村委員、大塚委員、北岡委員)に諮問していた「協働のまちづくり指標」の具体化に向けての中期の目標・活動の概要に関して、特別委員会は12月22日、理事會に対し答申書を提出しました。特別委員会は5月から8か月間にわたって、毎週会合を重ね

て熱い議論を交わし、また11月には伊賀市への研修にも参加、これらを踏まえて答申書をまとめました。まちづくり協議会理事會はこの答申を受けて答申書に提言されている事項を審議、今後のまちづくりの方向性を見定めていることとしています。理事會で審議した内容については、住民の皆様には提示し、幅広いご意見をいただきながら進めていきます。



おかわらわのたこ焼き係

当日は、主催者発表で約1万人の人が出だつたそうです。わ

1万人の人出でにぎわった第2回みなくさまつり



昨年12月2日の日曜日、南草津駅の西口側で「みなくさまつり」が開催され、志津南地区は初めて「たこ焼き」を出店、大

「みなくさまつり」は平成23年3月12日に、南草津駅に新快速が停車することになったことを記念して、企画・準備されたものです。行政・企業・大学・地元などで「期成同盟」を結成し、南草津駅の新快速停車についてJRに働きかけて、やっと実現することになったことから「期成同盟」で「実行委員会」を立ち上げ、企画・準備を進めていました。ところが、前日の3月11日に



長蛇の列ができた志津南たこ焼き店

さらに10月には、「町内会ブース」を設けて出店してもらおうということになり、関係自治会に働きかけがありました。しかし、志津南地区は準備期間が少なかったため、事務局で思いついた「たこ焼き」を「ポランティア泉」にお願いし、「健康推進員連絡協議会」の協力を得て出店にこぎつけました。

「たこ焼き」は、当初800個を準備して、一パック6個入りで200円で売り出したのですが、あつという間に在庫が底を尽き、追加の仕入れを繰り返すこと4回、1400個増の計2200個を売り上げました。たこ焼き製造・販売のスタッフ10人はフル稼働、裏方の4人も走り回りました。ステージではいろいろな催し物が繰り広げられ、飲食店ブースやスイートブースもあったのですが、それを楽しむどころではありませんでした。第3回は今年の11月17日(日)に予定されています。「町内会ブース」の出店については組織的に進め、「みなくさまつり」をより多くの方々に楽しんでもいただけるよう入念に準備をしたかと考えています。(まちづくり協議会)

地区出店のたこ焼き大人気

来年はさらに内容の充実期す

第2回みなくさまつりに1万人

好評を博し、たこ焼きの追加注文が殺到し、さばくにおおわらわでした。「みなくさまつり」は平成23年3月12日に、南草津駅に新快速が停車することになったことを記念して、企画・準備されたものです。行政・企業・大学・地元などで「期成同盟」を結成し、南草津駅の新快速停車についてJRに働きかけて、やっと実現することになったことから「期成同盟」で「実行委員会」を立ち上げ、企画・準備を進めていました。ところが、前日の3月11日に

あつという間に在庫が底を尽き、追加の仕入れを繰り返すこと4回、1400個増の計2200個を売り上げました。たこ焼き製造・販売のスタッフ10人はフル稼働、裏方の4人も走り回りました。ステージではいろいろな催し物が繰り広げられ、飲食店ブースやスイートブースもあったのですが、それを楽しむどころではありませんでした。第3回は今年の11月17日(日)に予定されています。「町内会ブース」の出店については組織的に進め、「みなくさまつり」をより多くの方々に楽しんでもいただけるよう入念に準備をしたかと考えています。(まちづくり協議会)

「たこ焼き」は、当初800個を準備して、一パック6個入りで200円で売り出したのですが、あつという間に在庫が底を尽き、追加の仕入れを繰り返すこと4回、1400個増の計2200個を売り上げました。たこ焼き製造・販売のスタッフ10人はフル稼働、裏方の4人も走り回りました。ステージではいろいろな催し物が繰り広げられ、飲食店ブースやスイートブースもあったのですが、それを楽しむどころではありませんでした。第3回は今年の11月17日(日)に予定されています。「町内会ブース」の出店については組織的に進め、「みなくさまつり」をより多くの方々に楽しんでもいただけるよう入念に準備をしたかと考えています。(まちづくり協議会)

- 子ども会資源回収
- 1月20日・2月3日
 - 若草一丁目〜五丁目
 - 1月27日・2月10日
 - 若草六丁目〜八丁目
 - 岡本町西・グリーンピア
- 回収品
- 古新聞(チラシと一緒に)
 - 古雑誌・段ボール・古着
- ☆朝9時までに自宅前へ

回顧 わが町2012

- 【1月】
 - ・15日 若草中央公園で新年恒例の左義長。
 - ・21日 同推協、市民センターが学習懇、人権講座開催。
- 【2月】
 - ・3日 市民センターの新調理室が完成。
 - ・5日 社協「ふれあいハウス絆」が第六集会所に完成。
 - ・18日 わんぱく南っ子が市民センターでもちつき大会。
- 【3月】
 - ・24日 志津南小でプロの音楽家招きふれあいコンサート。
- 【4月】
 - ・1日 まちづくり協議会が発足。自治連が新組織に移行。
 - ・1日 ホームページを一新、より親しみやすく。
 - ・15日 社協総会開催。会長人事、事業計画などを決める。
- 【5月】
 - ・26日 市民センターでタウンミーティング。橋川市長が2期目の政策などを説明。
- 【6月】
 - ・2日 志津南小が運動会を繰り上げ実施。校舎改築のため。
 - ・16日 尼崎社協が志津南社協を視察。「絆」など活動を紹介。
- 【7月】
 - ・28日 第15回夏まつり開催。3500人が新趣向楽しむ。
- 【8月】
 - ・23日 まちづくり行動計画で特別委が中間報告。課題解決へ方向示す。
- 【9月】
 - ・17日 まち協が市民センターで地区敬老会。140人が出席。
 - ・23日 第8回志津南スポーツまつり開催。300人が楽しむ。
- 【10月】
 - ・7日 まち協が初の体験型防災訓練。起震車で揺れを体感。
- 【11月】
 - ・3日 まち協が伊賀市の先進自治会視察研修。
 - ・16日 新居浜市の社協が志津南社協を視察。
 - ・23日 第10回チャレンジスポーツデー。140人が楽しむ。
- 【12月】
 - ・2日 第2回みなくさまつりにまち協がたこ焼き出店。
 - ・7日 ふれあい文化祭(8日まで)。日頃の活動の成果競う。
 - ・22日 まちづくり行動計画で特別委が答申書提出。

言葉の葉こぼれ話

ローマ暦

「蛸」は英語で「オクトパス」、オクトは8、パスは足、8本足と言う意味です、と普々学校で習いました。10月が「オクトーバー」ということも習いました。おや？オクトは8なのに、オクトーバーが10月？不思議だなと思いませんか？



実は古代ローマの暦は農耕の始まる3月から始まっていたのです。年の初めが3月1日、行政官などもこの日に就任しました。ご存じのように西洋の3〜6月の4か月は神々の名前から命名されています。その後は第5〜第10の月と呼んでいました。だから、10

月は8番目の月だったのですね。今の1月は(冬至の後)は年が改まる、ということ(前

後に2つの顔を持つヤヌス神から、2月は年の終わりの清めの祭りの名から命名されました。1年は365日余りですから、最後の2月に閏日を入れて暦を調整していましたが、でもかなり恣意的に閏日を入れたので暦がずれてきました。それを改めて、現在の4年に1度の置閏を定めたのがユリウス・

カエサル、実施したのはアウグストゥスです。彼らの名前は5番目と6番目の月(今の7月と8

月)の名に残っています。ついでに小の月(30日)だった6番目の月を大の月(31日)にしました。押されて、2月が短くなりました。

ある時、冬期にヒスパニアで起こった反乱を鎮圧するため、新しい行政官を任命しなくてはならなくなりました。3月まで待つてはられません。そこで、1月1日に任期を繰り上げました。「新人事の就任日は年の初め」ですので、「1月1日が新年」ということに変更され、今の暦になったということです。

男性向け料理教室



志津南健康推進員連絡協議会(小早川敏子代表)は12月6日、男性を対象に「メタボ予防」の料理講習会を開催、男性15人が参加しました。写真。

今回は、県委嘱事業「第2次生活習慣病ワースト25ステップアップ事業」として実施しました。

自分の適正体重を知り、「食事や運動の見直し」を考えてもらうことがメタボ予防につながることを知ってもらいました。

作った料理は、「鮭の混ぜご飯」「鶏肉の酒むし梅醬油かけ」「大根の薄く煮」。カロリーと塩分のひかえめなヘルシーメニュー3品です。

「味は少々物足りなかったけど、塩分の取りすぎは高血圧の原因だし、なるべく塩分をひかえた食事をしたい」「体重を1カ月1kg減らすために腹八分目食事法を心がけたい」など、講義と調理実習で「生活習慣病の1次予防」の大切さを認識していただきました。

社協がゴルフ大会

志津南地区社会福祉協議会主催のクラウンドゴルフ大会が11月10日、若草中央児童公園で開催されました。写真。

薄日の射す絶好のコンディションの中、参加者60人が12組に分かれて技を競い合いました。

初めての方も、ベテランの指導を受けながら、時には歓声をあげて、全員が楽しく競技に参加しました。

成績は次の通りです。

◇団体戦

- 優勝 若草三丁目
- 準優勝 若草二丁目
- 三位 若草八丁目

◇個人戦

- 優勝 鈴木 明(八丁目)
- 準優勝 須田圭二(二丁目)
- 三位 篠山良治(二丁目)
- 四位 杉田友春(四丁目)
- 五位 林 茂(二丁目)



こよみ

- 1月19日 (土)
 - ☆健康ウォーキング：若寿会
8：45 若草中央公園集合
- 1月22日 (火)
 - ★地域サロン：懐メロを歌う会
10：00～11：30
 - ★高齢者等つどい推進事業
13：30 カラオケ
- 1月23日 (水)
 - ★やすらぎ学級
13：30～17：00
- 1月26日 (土)
 - ☆社会奉仕：若寿会
8：30 若草中央公園集合
 - ★高齢者等つどい&地協わんぱく
13：30 マジック&カルタ
 - ★同協報告会・人権講座
19：00～21：00
- 1月31日 (木)
 - ★高齢者等つどい推進事業
13：30 相続と遺言 (講話)
- 2月1日 (金)
 - ★ふれあい昼食会
12：00～13：00
ボランティア「泉」
- 2月2日 (土)
 - ☆健康ウォーキング：若寿会
8：45 若草中央公園集合
- 2月12日 (火)
 - ★地域サロン：懐メロを歌う会
10：00～11：30

- 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶 (お茶の間)
10：00～12：00
若草第五集会所
 - ★印の会場は志津南市民センター (公民館) です



戦争体験を語る3人

最後に、奥田さんは「私たちは戦争に行くことしかなかった。みなさんはどんな夢でも持つことが出来るのだから、一人ひとり自分らしい大きな夢を持ってほしい」と語りかけました。林さん、和田さんは「二度と戦

児童に戦争体験を語る
志津南小学校は11月14日、志津南地区若寿会会員など三人を迎えて六年生が先の大戦について学習しました。
話をしたのは、終戦時、十四歳で天津陸軍少年飛行兵学校生徒だった奥田隆三さんと当時小学校五年生だった林茂さん、六年生だった和田基さんの三人。
三人は「戦争中の生活」「一番つらかったこと」「子どもたちの遊びや学校の様子」「滋賀県の空襲の状況」など戦争中の

体験を語るとともに、子どもたちの質問に丁寧に答えていました。
和田さんが空襲警報が出て、帰宅途中に米軍の航空機による機銃掃射で友人を失った悲しみを、林さんが父親に招集令状のはかえなくなるのかなと思っ

た」と言葉を詰まらせながら話した時には、子どもたちはつらそうに耳を傾けていました。
また、学校では勉強はできず、軍事教練や食料の芋作りをしたり、空襲がひどくなって友達と集団疎開したりした話では、同じ年の自分に置きかえて

26日に人権コンサート

志津南市民センターは「感じてみよう じんけん」をテーマに第2回人権講座を次の通り開催します。多数のご参加をお待ちします。
日時 1月26日(土) 午後7時30分から
▽場所 志津南市民センター
▽内容 立岡勇一さんのギターコンサート、講話など

2月16日にもちつき大会
地域協働合校・わんぱくプラザ南っ子「もちつき大会」を次の通り実施します。詳細は市民センターのチラシなどで後日お

知らせします。
日時 2月16日(土) 午前9時30分から受付
場所 志津南市民センター
対象 志津南小学校1年生～6年生

カルタ遊び募集

高齢者のつどい事業・地域協働合校・わんぱくプラザ南っ子共同事業「マジックを楽しく！&カルタで遊ぼう」を次の要領で実施します。お誘い合わせの上、ふるってご参加ください。
日時 1月26日(土) 午後1時30分～同3時30分
場所 志津南市民センター会議室

対象 1部 草津迷術会さんのマジック
2部 カルタ遊び
志津南地区の60歳以上の方
志津南小学校1年生

折々の記



費用 無料
申し込み 申し込み用紙に記入

小生、いつのまにか昔流の数え年では、八十歳に達してしまいました。
高齢化時代とはいえ、八十歳という言葉には、やはり七十歳とはかなり異なった語感があり、つい年齢を意識してしまいます。

ところで、ことし厚労省が発表した日本人の男子の平均寿命は七十九歳で、小生の満年齢と同じです。いよいよ人生の最終ステージに入ったのか、と慨嘆と焦燥感を覚えるを得ません。

しかし、新聞などで報道されている「平均寿命」とは、正確には、その年に生まれた零歳児が、あと何年間生きられるかを統計的に推計した「平均寿命」のことであると知りました。そこで年齢別の平均余命を調べてみると、八十歳男子の場合八・四歳であることが判りました。

の上、志津南市民センターまで。電話での申し込みも受け付けます。

た。つまり統計学的には八十八歳の米寿祝いも期待できるわけで、何か一筋の光明を見いだしたような気分になります。
ちなみに主な年齢別の平均余命は0歳男子が79・4歳、女子が85・9歳、70歳男子が14・9歳、女子が19・3歳となっています。

何年前かに、俳人の金子兜太氏が、寿命が延びている現状では「男性は今の年齢の八掛け、女性は七掛けぐらいに考えてよい」と言っておられました。いま百歳の女性は七掛けで七十歳(古希)となり「古来希れなり」と言っても、あまり違和感はありません。

加齢に伴い身体能力が衰えていくのはやむを得ないとしても、せめて年齢的には、八掛けの気分で行きたいと思っております。

余命考

もちろん個々の余命は知るべくもありませんが、とにかく、誕生日には満八十歳…。
なによりも、いまつつがなく生かされていることに感謝するとともに、きょう一日を有意義に過ごしたいと思う昨今です。

(八十路男)